

# サポステだより



第4号 2009年5月発行

発行：(財)札幌市青少年女性活動協会

北海道若者サポートステーション

〒060-0054 札幌市中央区南4条東4丁目  
札幌市中央勤労青少年ホーム (Let's 中央) 内  
TEL (011)241-8439 / FAX (011)241-8745  
Email: h-support.st@katsudokyokai.or.jp

桜の花がほころび始め、北海道の春が一斉に始まろうとしている今日この頃ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。北海道サポートステーションは4月から新年度を迎え、通ってくる皆さんの状態に少しでもよりよい支援に近づくように、プログラムも少しずつ修正を加えて動き出そうとしております。

今年は、家からなかなか出て来れない人たちに焦点をあてて、その対策に一步踏み出していければと考えております。まずは保護者会の定例化。全国の支援状況をみておりますと、保護者の方々と支援機関がタッグを組みながらこの対策に踏み出していくことが重要であると感じております。そして、このタッグを生かしての訪問も試験的に導入していこうかと検討中です。

さらに、就職活動支援も、国の緊急雇用対策や各企業の方とのネットワークをさらに強固にしながら取り組んでいきます。

これら一連の動きは、私たちスタッフの力だけでは十分なものではなく、困難を抱える彼らを取り巻く人たちがそれぞれの立場で、少しずつでも関わりを持つことが重要であり、それが彼らのセーフティネットになり、社会人になっていける環境作りになると考えます。そのよりよいつなぎに私たちがなればと考えておりますので、引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

北海道若者サポートステーション代表 穴澤義晴

## 保護者&支援者の会が 5月より毎月開催に

昨年度は、7月と11月にLet's 中央を会場に「保護者&支援者の会」を実施し、悩みを抱えるご家族同士が意見交換をできる機会をもちました。11月の開催時には、会合後にサポートステーションを利用している青年が、会合に参加されたご家族にお鍋をつくっておもてなしをし、「自分の子どもには直接聞けないことを聞くことができました」といった声もいただきました。また、今年の2月には、「いま、学校から社会に出るといふこと」と題した公開セミナーも実施しました。

多くのご家族方のご意見を受け、今年度は5月より「保護者&支援者の会」を毎月第三土曜日13:30~16:30に開催することになりました。一回限りの意見交換ではなく、毎月の定例会とすることでご家族同士の意見交換の場と、お一人おひとりの若者のサポートの充実を図っていきたいと思っております。

- 場所○ Let's 中央(札幌市中央区南4条東4丁目)
  - 時間○ 毎月第三土曜日 13:30~16:30
  - 申込○ 参加ご希望の方は、事前に参加される方のお名前をお知らせください。  
TEL 011-241-8439  
FAX 011-241-8745  
E-mail h-support.st@katsudokyokai.or.jp
- ※開催日は都合により変更する場合がございますので、毎月必ずお申し込みをお願いいたします。

### ☆初回は5月16日です☆

ご家族同士の意見交換のほか、今年度実施するサポートステーションのプログラムのご案内をいたします。参加を希望される方はお申込をお願いします。

# サポステのプログラムが一新

すべての方が対象です

専門相談員による**総合相談**

関係機関をご紹介します

就労支援機関のほか  
保健福祉機関とも連携しています

## プログラム

- ◇食 談 会◇ グループ炊事で対人関係の自信を回復
- ◇ワーカーズスペース◇ 創作活動やスポーツで対人関係の自信を回復
- ◇ワーカーズファーム◇ クラス制の就職準備総合プログラム
- ◇ワーカーズチャレンジ◇ 個別の就労スキルトレーニング
- ◇札幌ワーカーズ◇ お給料をいただきながら仕事体験

## 保護者セミナーREPORT

### いま、学校から社会に出るといこと

2月22日(日)北海道大学にて保護者対象セミナーを開催しました。子ども・若者の自立支援のみならず家族支援でも先進的な取り組みを行っているNPO 法人京都オレンジの会山田孝明氏とNPO 法人文化学習協同ネットワーク(東京)の藤井智氏をお迎えしました。セミナーの最後には、京都オレンジの会で活躍している“たなかりょう”さんによるギターの弾き語りというサプライズもあり、ご自身が作詞作曲した「ありがとう」の唄に心打たれた方も多かったのではないのでしょうか。

参加いただいた方々からは、「若者たちの思っている考え(子どもの気持ち)を一部でも知ることができた」「学校から社会(就職)という道以外にも生き方が広まって欲しい」「親のあり方として参考になった」「親の思いを主にしないことに気付いた」など多くのご意見・ご感想をいただきました。

## VOICE 利用者の声

高校卒業間近で就職が決まらなく焦っていた私は、広報さっぽろでたまたまLet's 中央を見つけてサポステにきました。最初は食談会から始まりましたが、その後札幌ワーカーズで仕事体験を何回かするうちに夢中になっていました。その後イチゴ農園の職業体験が4ヶ月すると決まったときはとても嬉しかったです。<札幌ワーカーズ参加者Y>



セミナー会場の一角で札幌ワーカーズがカフェを企画運営しました  
準備したすべてのメニューが完売!!

## 親の会情報 岩見沢保健所ひきこもりの家族の集い いちちょうの会

家族同士が悩みや日々の思いを自由に話し合い、ひきこもっている当事者への理解や対応のしかたを学び合う場です。

ご家族自身の不安や孤独感を軽くしたり、悩みを解決する力、子どもを支える家族の力になっています。

毎月第二火曜日 13:00~15:00 岩見沢保健所

連絡先 0126-20-0121 (子ども・保健推進課精神保健福祉係 保健師)

☆参加の前にお電話でお問合せください☆

## 編集後記

笑いは免疫力を高め、セロトニンを増やしますよね。『今何時?何分過ぎ?』『ゴリラ、太り過ぎ!』大いに笑いましょう!! <ま>

サクラが満開です☆今年は味噌づくり、お豆腐づくりに引き続き、もうすぐ桜の塩漬けで春を満喫 <さ>

ホームページ  
をご覧ください

<http://saposute.net/>

スタッフによる**ブログ**も更新中で、若者の声が掲載されることも!  
各プログラムの様子が**リポート**のページでご覧いただけます☆